

# 令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

公益財団法人成羽町美術振興財団

児島虎次郎の没後90年と美術館の新築開館25周年という節目を同時に迎えた本年、まず児島虎次郎顕彰事業として、秋の特別企画展に際し、会場に虎次郎のアトリエを初めて再現展示しました。遺族のもとに残された写真を参考に、床には絨毯、虎次郎自作のテーブルや椅子、イーゼルやパレットなどを設置。部屋の壁にはイスラム陶器をはじめ中国の俑など東西の文化交流を思わせる虎次郎の世界を現出して、この空間で夢を育んだ虎次郎を偲んでいただきました。

秋には日本文教出版から岡山文庫『児島虎次郎と高梁市成羽美術館』を刊行しました。虎次郎の画業と生涯、成羽美術館の歩みや見どころを写真と共に読みやすくまとめて、県下の図書館をはじめ書店でも置いていただいています。

恒例の特別企画展として、春は篠田桃紅展を開催。人生100年時代を迎えた今日、106歳という高齢でありながら現役で活躍している水墨抽象画家の作品と生き方をご覧くださいました。夏には、著名な写真家で、切り紙の世界で新たな境地を切り開いている今森光彦の切り紙の最新作品など200点を展覧しました。秋は「画家とパレット 近代の巨匠たち」を開催し、ピカソやダリ、マティスなど近代を代表する巨匠たちの作品とパレットと共に、児島虎次郎の再現アトリエを同時にご覧いただきました。

それぞれの展覧会中には、ギャラリートークをはじめ記念講演会やコンサート、作家によるワークショップなどを開催し、多くの方にお楽しみいただきました。

また特別企画として、ドイツで活躍しているI氏賞大賞受賞作家 加藤竜の新作個展を岡山県芸術文化育成・支援事業として開催したことに加え、「静水の庭」前ロビーで小谷眞三展を開催、光に溢れる倉敷ガラスの美が好評を博しました。

その他、毎月の化石ワークショップの開催により、成羽の植物化石や恐竜に興味を抱く子供から大人まで、愛好家が徐々に増えてきています。6回目と回を重ねた岡山県立大学デザイン学部とのオリジナルグッズ開発も、個性的な作品が出揃い定着してきました。

新しいイベントとして、ミュージアムツアー「美術館まるごと探検隊」を立ち上げ、安藤忠雄建築の魅力を参加者と共に発見し美術館の新基軸としました。

このように記念の年として多彩な企画を実施しましたが、特別企画展の入館者数が伸び悩み入館料収入が予算達成できず、収支マイナスの危機に立ち至りました。しかし、スタッフ一同の経費削減努力などにより、何とか予算内での最終収支に落ち着いたことを報告しなければなりません。

また今期には、高梁市により空調工事の一部と非常用照明の改修を行っていただき、建築設備の老朽化に改善を加えていただきました。今後も継続的な改修をお願いしています。

隣接する成羽複合施設と共に魅力的な建築と楽しい企画イベントを今後も提供できるよう努めてまいります。

< 定款に定める事業（第4条関係） >

- (1) 児島虎次郎画伯の遺作を始めとする絵画、美術品及び化石の収集・保存及び公開並びにこれらに関する調査研究
- (2) 美術等に関する催しの開催
- (3) 美術等に関する情報収集、広報啓発活動、地域住民の美術文化活動の支援
- (4) 高梁市成羽美術館の維持・管理・運営の受託
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

定款第4条第1項第1号、第2号事業

1. 展覧会事業

①106歳を生きる 篠田桃紅 ーとどめ得ぬもの 墨のいろ 心のかたちー

会 期 平成31年4月13日(土)～令和元年6月30日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 1・2階絵画展示室、オリエン特展示室

主 催 高梁市成羽美術館（協賛：カイトックエンタープライズ株式会社）

内 容 篠田桃紅(1913ー)は、水墨抽象画という独自のスタイルを確立し、100歳を超えてなお新たな表現に挑戦し続けている。本展覧会では、書道という枠の中で発展した初期から現在に至る変遷を70点の作品で体系的に展覧し、篠田の足跡を辿る内容とした。当館の特色である安藤忠雄による建築空間と、篠田による大画面の抽象作品とのコラボレーションが大きな見どころとなった。作品と語り合うようにじっくりと鑑賞する来館者の様子が見られた。

出品総数 70点

観 覧 料 一般1,000円、高校・大学生800円、小・中学生500円

入 場 者 6,426名（会期中美術館利用者6,721名）\*

（\*印の利用者は、所蔵品展など同時開催の他展の入場者と重複している。）

②今森光彦 自然と暮らす切り紙の世界

会 期 令和元年7月13日(土)～9月1日(日)

会 場 高梁市成羽美術館 1・2階絵画展示室、オリエン特展示室

主 催 高梁市成羽美術館

内 容 著名な写真家であり、ペーパーカットアーティストとしても注目を集める今森光彦(1954ー)。本展覧会では、自然に寄り添いながら生活を続ける今森の暮らしの紹介と共に、精選された切り紙の最新作品および写真作品約200点を展覧した。今森本人が講師を務めるワークショップには、定員の4倍を超える応募があり、特に好評を博した。展示作品は、ハサミと紙という身近な道具と材料で制作されていることから、「自分も切り紙をやってみたい」という感想が多く聞かれ、老若男女問わず気軽に美術に親んでもらう機会となった。

出品総数 約236点（内映像資料2点、関連資料4点）

観 覧 料 一般1,000円、高校・大学生800円、小・中学生500円 ※小谷展と共通

入 場 者 5,226名（利用者5,345名）\* ※小谷展と重複

③倉敷ガラス 小谷眞三 羽原明德コレクション

会 期 令和元年 7 月 13 日(土)～9 月 1 日(日)  
会 場 高梁市成羽美術館 1 階「静水の庭」前ロビー  
主 催 高梁市成羽美術館  
内 容 倉敷ガラスの創始者 小谷眞三(1930-)の作品展。親しく交流した故 羽原明德氏のコレクション 100 点を展観した。外光が射し込むロビーを展示会場としたため、ガラスを透過した光が幻想的な模様を作り出し、倉敷ガラスの美しさをより味わえる展示となった。本展は写真撮影可としたため、来館者は鑑賞するだけでなく作品をカメラで撮影したり、さらには SNS で共有したりして楽しむ様子も見られた。

出品総数 100 点

観 覧 料 一般 1,000 円、高校・大学生 800 円、小・中学生 500 円 ※今森展と共通

入 場 者 5,226 名(利用者 5,345 名) \* ※今森展と重複

④児島虎次郎没後 90 年・開館 25 周年記念 画家とパレット 近代の巨匠たち

会 期 令和元年 9 月 14 日(土)～12 月 11 日(水)  
会 場 高梁市成羽美術館 1・2 階絵画展示室、オリエン特展示室  
主 催 高梁市成羽美術館  
内 容 笠間日動美術館所蔵のピカソ、ユトリロ、梅原龍三郎、安井曾太郎、林武など、近代を代表する画家たちのパレットと作品、資料含め約 100 点にあわせて、当館所蔵の児島虎次郎の作品や愛用の画材などの資料を展示し、各画家の個性に迫った。さらに、児島虎次郎没後 90 年の節目に、会場の一角にアトリエを再現展示し、秀作が幾枚も生み出された当時の空間を偲んだ。世間でのパレットの認知度が思いのほか低く入場者数は伸び悩んだ半面、画家が実際に使用していたパレットを目にする機会は珍しいという点で、来館者には好評だった。

出品総数 116 点(内関連資料 8 点)

観 覧 料 一般 1,000 円、高校・大学生 800 円、小・中学生 500 円

入 場 者 5,095 名(利用者 5,402 名) \*

⑤加藤竜 新作展「緑の叫び」

会 期 令和元年 10 月 22 日(火・祝)～12 月 11 日(水)

会 場 高梁市成羽美術館 多目的展示室

主 催 高梁市成羽美術館、岡山県

内 容 岡山県芸術文化育成・支援事業の一環として、新見市出身の新進気鋭の画家 加藤竜(1978-)の新作展を開催した。同郷の作家ということで興味を持って来館された方や、本展を目当てに関東や国外から来館された方もあり、県ゆかりの若手作家を紹介することは美術の裾野を広げるためにも有意義と感じられた。

出品総数 10 点

観 覧 料 無料

入 場 者 3,489 名 ※パレット展と一部重複

## ⑥所蔵品選

児島虎次郎展示室（1・2階絵画展示室）	児島虎次郎の画業を紹介。作品の貸出状況等に 合わせて展示替えを実施。
1階絵画展示室	「郷土の画家たち」
オリエント展示室	「児島虎次郎エジプトコレクション」
化石展示室	「成羽の化石 植物化石を中心に」

## ⑦高梁市成羽美術館特別陳列 川上景年優品展

会 期	令和元年10月12日(土)～10月18日(金)
会 場	高梁市成羽美術館 多目的展示室
主 催	備中町書道文化交流推進協議会、高梁市教育委員会
内 容	高梁市備中町出身の書道家 川上景年(1903-2003)の作品展。景年記念館所蔵作 品から様々な書体で表現された優品を展示。
出品総数	15点
観 覧 料	無料
入 場 者	490名 * ※パレット展と一部重複

## 2. 児島画伯の画業顕彰事業

### ①児島虎次郎を偲ぶ絵画展

市内14小学校、6中学校から1,222点の出品があった。令和元年12月15日(日)に審査  
を行い、展示作品205点、うち各学年から1点の児島賞と渡辺賞をそれぞれ9点、佳作69  
点を選び、令和2年1月28日(火)に表彰式を挙行了。児島賞、渡辺賞受賞作品は当館で  
保管し、受賞者には写真額（キャビネ版）に仕上げ贈った。

なお作品展示は令和2年1月11日(土)から2月2日(日)まで多目的展示室において行っ  
た。

関連行事 審査員による講評会 1月28日(火) 講師 片山之男氏

入 場 者 891名 \*

## 3. 調査研究事業

### ①児島虎次郎画業・作品及び関係作家・展覧会の調査研究

- ・岡山文庫『児島虎次郎と高梁市成羽美術館』発刊のための調査、打ち合わせ（5月・7～10月）  
→10月発刊
- ・令和2年度児島虎次郎写真展の打ち合わせ（9月・11月・12月 東京、6月・1月・2月 岡山）
- ・児島矩一遺族との面会、聞き取り（10月・11月）
- ・加計美術館「児島虎次郎・呉昌碩文化交流100周年記念 日中書画篆刻芸術交流展」視察（11月）
- ・倉敷考古館講演会「吉備の虎次郎と出雲の寛次郎」参加（11月）
- ・児島虎次郎関連資料調査（1月）

### ②児島収集所蔵品整理研究

- ・古代オリエント博物館研究員によるエジプトコレクション調査（7月・2月）

③次年度以降特別展に関する調査

- ・令和2年度坂村真民展視察、打ち合わせ（7月 坂村真民記念館、12月 神奈川）
- ・令和2年度白馬会展打ち合わせ（4月 香川県立ミュージアム、6月・12月 東京）
- ・流麻仁果展打ち合わせ（4月・6月）
- ・野田正明展打ち合わせ（6月・11月・3月 ふくやま美術館他）
- ・千住博展視察、打ち合わせ（9月 神戸ファッション美術館、9・12月 神奈川）
- ・安藤忠雄展調査（5月 大阪、9月 兵庫県立美術館講演会参加）

④加盟組織会合出席による情報交換、研修参加

- ・全国美術館会議総会（5月 北海道）
- ・岡山県博物館協議会総会（5月 岡山）
- ・岡山県博物館協議会研修会「施設のLED化」（2月 岡山）
- ・美術館連絡協議会総会（10月 東京）
- ・せとうち美術館ネットワーク講演会・サミット（11月 広島）

⑤所蔵品貸出

- ・宮本隆《寒山拾得》《重源上人像》《馬》《憩》  
児島矩一《虎次郎の母座像》《長女の像》  
展覧会名 生誕100年 宮本隆 ～岡山彫刻界のパイオニア～  
貸出期間 令和元年7月4日(木)～令和2年2月28日(金)  
会 場 高梁市歴史美術館  
展覧会期 令和元年10月12日(土)～令和2年1月20日(月)

⑥児島虎次郎作品受贈

- ・児島虎次郎《睡蓮(仮)》 1912(大正元年)年 紙に着色 軸装 17.0×53.0cm

4. 美術等教育普及事業

①篠田展 オープニングギャラリートーク

開催日 平成31年4月13日(土) 11:00～11:40

講師 岐阜現代美術館 シニア・キュレーター 宮崎香里氏

参加者 約50名

②篠田展 ミュージアムコンサート

開催日 平成31年4月21日(日) ①11:00～11:30 ②14:00～14:30

演奏 佐藤美由樹氏(箏)、大倉理佐氏(ヴァイオリン)

参加者 ①約100名 ②約80名

③篠田展 記念講演会「現代書の展開と篠田桃紅」

開催日 令和元年5月19日(日) 13:30～15:00

講師 九州国立博物館 館長 島谷弘幸氏

参加者 約60名

④篠田展 「“わたし”と出会う」ワークショップ

開催日 令和元年6月9日(日) 13:30～15:30

講師 日本画家・倉敷芸術科学大学 教授 森山知己氏

参加者 15名 ※応募多数のため抽選

- ⑤篠田展 学芸員によるギャラリートーク  
 開催日 会期中の毎週土曜日 14:00～(約40分)  
 参加者 各回約10～50名
- ⑥今森展 オープニングトーク  
 開催日 令和元年7月13日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00(終了後サイン会)  
 講師 今森光彦氏  
 参加者 ①約30名 ②約25名
- ⑦今森展 切り紙ワークショップ  
 開催日 令和元年8月4日(日) 10:30～11:30(終了後サイン会)  
 講師 今森光彦氏  
 参加者 21名 ※応募者多数のため抽選
- ⑧今森展 アーティストトーク  
 開催日 令和元年8月4日(日) 14:00～15:00(終了後サイン会)  
 講師 今森光彦氏  
 参加者 約50名
- ⑨今森展 夏休み!わくわく昆虫教室  
 開催日 令和元年8月11日(日) 10:00～12:00  
 講師 倉敷市立自然史博物館 学芸員 奥島雄一氏  
 参加者 13名(+保護者9名)
- ⑩パレット展 オープニングギャラリートーク  
 開催日 令和元年9月14日(土) 11:30～12:00  
 講師 日動画廊社長 長谷川徳七氏、日動画廊副社長 長谷川智恵子氏  
 参加者 約35名
- ⑪パレット展 記念講演会「ヨーロッパと児島虎次郎」  
 開催日 令和元年10月5日(土) 13:30～15:00  
 講師 陶芸家・当財団理事長 児嶋塊太郎  
 参加者 約30名
- ⑫パレット展 ワークショップ「三原色で描く 一秋の味覚」  
 開催日 令和元年11月16日(土) 13:30～16:00  
 講師 画家・白日会会員 佐藤孝洋氏  
 参加者 16名 ※応募者多数のため抽選
- ⑬パレット展 学芸員によるギャラリートーク  
 開催日 会期中の毎月第2・第4日曜日 14:00～(30分程度)  
 参加者 各回10～20名
- ⑭加藤展 オープニングギャラリートーク  
 開催日 令和元年10月22日(火・祝) 11:00～12:00  
 講師 加藤竜氏  
 参加者 約80名
- ⑮加藤展 対談「日本とドイツのアートシーンについて」  
 開催日 令和元年10月22日(火・祝) 13:30～15:15

講師 加藤竜氏、築山弘毅氏（第12回I氏賞大賞受賞作家）

参加者 約50名

⑩学芸員による化石ワークショップ

㊦「アンモナイトのレプリカづくり」

開催日 平成31年4月14日(日)・令和元年5月6日(月・振)・7月28日(日)・  
8月25日(日)・9月29日(日)・10月20日(日)・11月17日(日)・令和2年  
1月12日(日)・2月2日(日) 13:30～14:30

参加者 計56名

㊧「小さな海の微生物『星砂』から、自分だけの標本ケースをつくろう！」

開催日 平成31年4月30日(火・祝)・令和元年5月18日(土)・8月18日(日)・  
11月24日(日) 13:30～14:30

参加者 計28名

㊨「歯の化石から動物の正体をさぐって、歯博士になろう！」

開催日 令和元年6月30日(日)・9月16日(月・祝)・令和2年1月26日(日)  
13:30～14:30

参加者 計9名

㊩「2億3千万年前の成羽の世界を描こう！」

開催日 令和元年10月27日(日) 13:30～14:30

参加者 1名

㊪「成羽の恐竜時代のジオラマをつくろう！」

開催日 令和元年12月22日(日) 13:30～15:30

参加者 6名

⑪岡山県立大学とのオリジナルグッズ開発連携事業「NARIWA Flora プロジェクト」

成羽の化石についてのレクチャーに始まり、デザイン面のみならず学術的な視点も含めた審査を経て、当館ミュージアムショップで実際に販売するオリジナルグッズを製作。本プロジェクトは2014年開始以来毎年実施している。なお、本年のグッズの中の絵柄にあった猫のキャラクターを当館の教育普及キャラクターとして採用した。

㊫ミュージアムグッズ発売記念イベント（グッズの発表とトーク）

開催日 令和元年7月21日(日) 13:00～14:00

発表者 岡山県立大学デザイン学部生11名

参加者 約20名

グッズ 成羽の植物化石をモチーフにしたTシャツ、ポストカード、バンダナ、  
手ぬぐい、うちわ、ぼち袋、一筆箋、キーホルダー、陶器

⑫ミュージアムツアー「美術館まるごと探検隊」

開催日 令和元年11月30日(土) 13:30～15:00

講師 みるを楽しむ！アートナビ岡山5名、建築家のしごと実行委員会4名

協力 公益社団法人岡山県文化連盟

参加者 17名 ※応募者多数のため抽選

⑱古代オリエント博物館コラボレーションワークショップ

「古代の焼き物ファイアンスで小さな作品を作ってみよう！」

開催日 令和2年2月8日(土) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00

講師 古代オリエント博物館 田澤恵子氏、高見 妙氏  
東京大学教育学部附属中等教育学校 南澤武蔵氏  
岡山県立大学 6名

参加者 ①8名 ②11名

⑳地域の学校教育への協力及び連携、見学受け入れ等

- ・落合小学校 12名、引率5名見学 令和元年7月18日
- ・松原小学校 1名、引率1名見学 令和元年7月18日
- ・成羽小学校 37名、引率7名見学 (成羽公民館行事) 令和元年8月6日
- ・成羽小学校 25名、引率2名見学 令和元年10月25日
- ・成羽小学校 28名、引率2名見学 令和元年11月19日
- ・落合保育園 20名、引率4名見学 令和元年12月10日
- ・宇治高校 9名、引率8名見学 令和2年2月14日

㉑その他美術等教育普及に関する活動

- ・企画展の子ども向け・一般向けガイドブックの製作、来館者への無料配布
- ・成羽の植物化石について市内及び県下に向けて普及を推進していくための活動展開  
青少年のための科学の祭典2019倉敷大会(11月9・10日ライフパーク倉敷にて開催)へのブース出展(内容:「2億3千万年前の成羽の世界を描こう!」)  
高梁市図書館(6月)、吉備川上ふれあい漫画美術館(8月)での化石ワークショップ講師、日本生物教育会全国大会岡山大会講師(8月)、成羽文化協会依頼講演(10月)

定款第4条第1項第3号事業

1. グループ活動作品展(場所 多目的展示室)

①なりわ工芸品同好会作品展

会期 令和元年5月15日(水)~5月26日(日)

出品点数 約120点(12名)

入場者 866名

②絵画グループ「ブロッサム」作品展

会期 令和2年2月5日(水)~2月15日(土)

出品点数 42点(13名)

入場者 411名

③墨遊会作品展

会期 令和2年3月6日(金)~3月15日(日)

出品点数 約60点(13名)



入場者 285名

※吹屋ベンガラ焼「炎の会」作陶展

新型コロナウイルス感染拡大を受け、グループからの申し出により中止。

## 2. 情報収集活動

- ・他館展示視察、イベント参加による情報収集、調査（通年）  
笠岡市立竹喬美術館「小野竹喬のすべて」、岡山芸術交流、鬼ノ城塾「災害と美術」、I氏賞授賞式など

## 3. 広報啓発活動

- ①機関紙の発行 「高梁市成羽美術館だより」36号 1,000部発行し関係機関に配布
- ②各特別展、企画展ごとにポスター、チラシ配布
- ③ホームページやSNSによる情報発信
- ④テレビ・ラジオでの放送、新聞連載、市広報誌や雑誌への記事原稿提供
- ⑤高梁市内の食事場所を紹介するランチマップ Ver.3の製作、配布（協力：高梁市）
- ⑥高梁市図書館主催イベント「×梁アートギャラリー」への協力（期間：令和2年2月1日～2月29日）

### 定款第4条第1項第4号事業

#### 1. 施設管理事業

- ①非常用照明器具取替、事務室等エアコン更新工事（高梁市実施事業）
- ②施設・設備修繕計画に向けて高梁市との打合せ、調査（空調、照明等）
- ③空調機、昇降機、自動扉、浄化槽、消防設備、電気関係定期点検
- ④「成羽美術館の環境を守る会」活動
  - ・令和元年6月14日(金) 総会 参加者16名
  - ・令和元年7月6日(土) 植栽剪定、雑草除去 参加者約50名
  - ・令和元年9月7日(土) 植栽剪定、雑草除去 参加者約50名

### 定款第4条第1項第5号事業

#### 1. ショップ・喫茶運営

当館所蔵品図録、オリジナルグッズ販売の他、特別展・企画展会期中には展示作品の関連グッズや関係書籍を仕入れ販売した。喫茶では利用者状況に合わせ、ドリンク・軽食メニューを提供した。また、令和元年10月に岡山文庫『児島虎次郎と高梁市成羽美術館』が発刊となったことにあわせ、当館ホームページでの通信販売に力を入れる等して、販売を促進している。

## 事業報告の附属明細書

### 1. 役員等に関する事項

令和2年3月31日現在

役職名	氏名	就任年月日	備考
理事長	児嶋塊太郎	平成30年6月10日	陶芸家、加計美術館館長
副理事長	渡邊醇造	平成30年6月10日	学識経験者
常務理事	澤原一志	平成30年6月10日	学識経験者
理事	大原謙一郎	平成30年6月10日	(公財)大原美術館名誉館長
理事	谷一尚	平成30年6月10日	(一財)林原美術館館長
理事	柳井新	平成30年6月10日	学識経験者
理事	伊藤謙介	平成30年6月10日	京セラ(株)元代表取締役会長
監事	森下修三	平成30年6月10日	洋画家、元中学校長
監事	渡邊俊雄	平成30年6月10日	元備北商工会事務局長、元成羽病院事務長
評議員	下西敬之	平成28年5月22日	高梁市文化連盟会長
評議員	大原秀行	平成28年5月22日	絵画修復家、吉備国際大学副学長
評議員	森山知己	平成28年5月22日	日本画家 倉敷芸術科学大学教授・芸術学部長
評議員	石井保	平成28年5月24日	元高梁市教育委員会教育長
評議員	藤岡孝	平成28年5月27日	高梁商工会議所会頭
評議員	三宅亮三	平成28年5月31日	学識経験者
評議員	平松正寛	平成30年3月25日	学識経験者

### 2. 職員に関する事項

令和2年3月31日現在

職名	氏名	採用年月日	事務分掌	備考
常務理事	澤原一志	平成15年5月31日	総括・渉外	館長
学芸員	吉尾梨加	平成28年4月1日	学芸係	
主事	平松朋子	平成23年4月1日	庶務係	
主事	秋田美鈴	平成29年4月1日	庶務係	
臨時職員	流田陽子	平成19年4月1日	販売担当	
臨時職員	浅野令子	平成31年4月1日	庶務係	

3. 役員会などに関する事項（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和元年5月26日	第1号議題 平成30年度事業報告・計算書類の承認について 第2号議題 令和元年度第1回評議員会の招集について	原案承認
令和2年2月15日 (書面による)	第1号議題 令和元年度第2回評議員会の招集の決定	原案承認
令和2年3月8日	第1号議題 令和元年度収支補正予算の決議 第2号議題 令和2年度事業計画、収支予算の決議 第3号議題 令和2年度高梁市成羽美術館管理運営年度協定書について 第4号議題 就業規則の改定について	原案承認

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和元年6月16日	第1号議題 平成30年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認について	原案承認
令和2年3月8日	第1号議題 令和元年度収支補正予算の承認について 第2号議題 令和2年度事業計画、収支予算の承認について 第3号議題 令和2年度高梁市成羽美術館管理運営年度協定書について	原案承認

4. 主務官庁等の認定・許可・認可及び承認に関する事項

(1) 申請報告書等に関する事項

提出年月日	事 項	提出先
令和元年6月28日	平成30年度事業報告書	岡山県知事
令和2年3月31日	令和2年度事業計画書	岡山県知事

(2) 許可・認可及び承認に関する事項

認定・許可・認可及び承認年月日	事 項	備 考
	なし	

5. 入館者数、収入等（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

月	入館者数（人）	入館料（円）	開館日数（日）	総利用者数（人）
4月	1,362	807,840	22	1,451
5月	2,238	1,621,640	27	2,422
6月	2,966	1,904,080	26	3,031
7月	1,331	793,380	16	1,376
8月	3,564	2,005,640	26	3,638
9月	1,072	606,380	15	1,112
10月	1,773	827,300	27	1,904
11月	1,787	959,840	26	1,898
12月	894	350,680	19	941
1月	316	97,060	22	775
2月	285	78,200	13	617
3月	263	182,000	21	487
計	17,851	10,234,040	260	19,652

月	ショップ売上 （円）	喫茶売上（円）	展示室等使用料 （円）	美術資料等利用料 （円）	イベント参加料 （円）
4月	685,639	106,350	0	0	3,600
5月	1,299,561	176,950	0	0	3,000
6月	1,807,580	230,050	0	0	7,600
7月	813,154	66,050	0	0	1,600
8月	1,852,819	203,200	0	0	8,200
9月	389,120	68,250	0	0	1,200
10月	315,623	117,050	0	0	1,200
11月	585,838	98,050	0	0	10,000
12月	181,477	45,050	0	0	1,800
1月	75,197	30,600	0	0	2,200
2月	60,759	45,850	0	200	400
3月	86,377	38,350	0	0	0
計	8,153,144	1,225,800	0	200	40,800